

ちょっと自慢の公民館活動

市町名	松山市	公民館等名	難波公民館		
			地区館		
		連絡先 (Tel)	089-993-0499		
		ホームページ・SNS公式アカウント			
		http://www.matsuyama-people.jp/04/nanba.html			
事業分野		事業名	サマーレクリエーション&夕涼み会		
		趣旨 目的	子どもたちが様々な体験学習及び世代間交流を行うとともに		
			地域の伝統芸能発表等により地域交流と愛着を育む。		
対象	児童・地域住民	参加人数	延べ約500人		
<p>〈事業内容〉</p> <p>1 概要</p> <p>「サマーレクリエーション」は、夏休み最初の土曜日に開催している昼間の事業で、幼児・小学校児童等による手作りコンテナ水槽でのうなぎつかみの外、焼き・焼きの実技体験などを行いました。そして、マジックショー&マジック教室のエンタメでは館内が沸き立ちました。</p> <p>同日の夜の事業「夕涼み会」は、芸能発表、イベント、各種バザー等に難波全地区が参加。公民館駐車場の会場は子どもから高齢者まででいっぱいになり大盛況でした。</p> <p>2 成果</p> <p>昼間の「サマーレクリエーション」は、主に子どもを対象としたものです。今では見かけないうなぎの手づかみが難しいことなどを体験し、うなぎ独特の焼き方、焼き方を目の当たりにした子どもたちは感動していました。子どもと保護者と地域の皆さんが共同で事業を行うことによって様々な世代の交流に繋がっています。</p> <p>夜の「夕涼み会」で披露された「庄地区の獅子舞」「上難波地区の伊予万歳」は難波地区で古くから伝わる芸能文化になります。地域への誇りと愛着をもってこれからも傳承し続けていきたいと思っています。</p> <p>「夕涼み会」は、令和6年度に新規で行った事業です。難波地区は少子化等で極めて児童数が減っていて少ない保護者での行事実施は負担になってきているという課題がありました。そこで少しでも負担を補完していきながら難波を盛り立てていこうと40、50代の有志が中心となって「難波はらから会」を集結しました。地域主導の行事の始まりです。事業実施後は「評価」をみんなで行い、翌年の令和7年度は、本部席、舞台、電灯の新設、じゃんけん大会等の新イベント開催など「改善」を行い更にバージョンアップした内容になりました。</p>					
					
【マジックショーで館内沸く】					
					
【伝統芸能「庄の獅子舞」を披露】					